



戦争や、税金の無駄使い、高級官僚の天下りに使うお金や、富裕層がタックスヘブンに隠すお金を、格差や貧困、環境問題、子ども達の教育、そして、賃上げに回せば、この世の中は、どんなに素晴らしい世の中になるでしょう。経済的な成長は必要です。でも、それは奪い合う政治や、奪い合う経済ではなく、分かち合う政治や、分かち合う経済によって達成されなければならないのです。

私には夢がある。

一それは、おとなも子どもも、お年寄りも、みんなが笑って暮らせる社会を創ること

# 第10回 憲法セミナー



日 時 2018年11月11日(日)  
開 演 午後3時 (受付:午後2時30分~)  
場 所 ホテルマイステイズ 鹿児島天文館  
高見馬場 中央ビル裏  
(旧ブルーウェーブイン鹿児島)  
鹿児島市山之口町2-7 TEL 099-224-3211

講 師 金平 茂紀 氏  
TBS「報道特集」キャスター

演 題 野党共闘の実現に向けて

参加費 500円 (どなたでもご参加いただけます。)



金平 茂紀



川内 博史

会場設営の都合上、参加ご希望の方は、  
川内博史事務所まで 099-206-2422  
必ずご連絡ください。

謹啓 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、自民党総裁選挙で「長期政権は必ず腐敗する」という先人たちの教訓を無視し、自民党規約を変えてまで（小泉純一郎氏はそこまでしなかった）安倍晋三氏は、三選を果たしました。安倍政権は、来年の8月には戦後最長の政権となり、来年の11月には明治維新以降憲政史上最長の政権となります。そして、安倍総理は、政府に対して「絶対に戦争をしてはなりませんよ」と指示している日本国憲法を「時と場合によっては、戦争してもいいですよ」に、変えようと早速「改憲案」を国会に提案する、と発言しました。そんな、安倍内閣に対して、来年の8月、11月の前に国民ひとりひとりが評価する機会が、4月の統一地方選挙と7月の参議院選挙です。

最近の政治・行政について、モリカケ問題、自衛隊の日報隠ぺい問題、障碍者雇用率偽装問題、数々の自民党議員のヘイト・差別発言問題等、「いったい、どうなってしまうのだろう」と、皆様大変心配していると思います。そんな、日本の政治・行政のウソ・ゴマカシ・矛盾が象徴的に表れているのが「沖縄」です。すなわち、戦後日本は「絶対に戦争しない国」でなければならないのと同時に「いつも戦争してお金もうけをしている国・米国」の重要な協力者となりました（米軍基地を置き、経費を負担するという意味）。この矛盾の解消=隠蔽を図る場所として指定さ



れたのが、占領されていた当時の「沖縄」です。そして、私達「本土の人間」は、復帰後も、沖縄に米軍基地を押し付ける、というゴマカシ・隠蔽に手を貸し、ずっと、「見て見ぬフリ」を続けてきました。しかし、翁長知事の遺志を受け継ぎ9月30日に行われた沖縄県知事選挙で、私の友人でもある「玉城デニー」氏が見事に当選し、沖縄県民は「ウチナーンチュは、政府のウソ・ゴマカシ・隠蔽の犠牲にはならない」との意志を示しました。

今度は、私達の番です。偉い人達の言葉には、ウソがある。だから、私達の未来は、私達の子ども達の未来は、私達自身が決める時が、来ています。

それが、安倍総理の三選に対する審判を下す、来年7月の参議院選挙です。

今回の「憲法セミナー」は、日本の政治を、ジャーナリストの立場から、TBS「報道特集」で伝え続けて来ている「金平茂紀」氏をお招きしました。金平氏は、「志布志事件」についても、いちばんやく報道をし、この問題の火付け役にもなられた、鹿児島にとってもなじみの深いジャーナリストです。金平氏に、参議院選挙に向かう日本の政治状況を、如何にあるべきかを、語っていただきます。

どなたでも、御参加いただけますので、お誘い合わせのうえ御来会ください。お待ちしております。

謹白

衆議院議員 川内博史